

インマヌエル中目黒キリスト教会
2010年12月19日
クリスマス聖日礼拝

聖降誕講壇

「『みどりご』に注目」

イザヤ書9章1-7節

竿代 照夫 牧師



聖書朗読

旧約聖書

イザヤ書9章1-7節

1 しかし、
苦しみのあった所に、
やみがなくなる。
先には
ゼブルンの地とナフタリの地は、
はずかしめを受けたが、
後には海沿いの道、
ヨルダン川のかなた、
異邦人のガリラヤは
光栄を受けた。

- 2 やみの中を歩んでいた民は、
大きな光を見た。
死の陰の地に住んでいた者たち
の上に光が照った。
- 3 あなたはその国民をふやし、
その喜びを増し加えられた。
彼らは刈り入れ時に喜ぶように、
分捕り物を分けるときに
楽しむように、
あなたの御前で喜んだ。

4 あなたが彼の重荷のくびきと、
肩のむち、
彼をしいたげる者の杖を、
ミデヤンの日になされたように
粉々に砕かれたからだ。

5 戦場ではいたすべてのくつ、
血にまみれた着物は、
焼かれて、火のえじきとなる。

6 ひとりのみどりごが、
私たちのために生まれる。
ひとりの男の子が、
私たちに与えられる。
主権はその肩にあり、
その名は
「不思議な助言者、力ある神、
永遠の父、平和の君」
と呼ばれる。

7 その主権は増し加わり、
その平和は限りなく、
ダビデの王座に着いて、
その王国を治め、
さばきと正義によって
これを堅く立て、
これをささえる。
今より、とこしえまで。
万軍の主の熱心が
これを成し遂げる。

説教

降誕節講壇

「『みどりご』に注目」

イザヤ書9章1節-7節

竿代 照夫 牧師

主テキスト：

「ひとりのみどりごが
私たちのために生まれる（た）。
ひとりの男の子が、
私たちに与えられる（た）。」

(イザヤ9：6)

A. この予言の背景

1. イザヤの時代(B C 8世紀)の課題：
アッシリアの脅威
2. 平和の子の誕生が解決の鍵

B. みどりごに目を注ごう

1. 神の真実を見る：
 予言が七百年後に成就
2. 神の謙りを見る：
 「神が人となる」（受肉）の
 意味するもの

3. 神の支配を見る： メシアの4つのタイトル

- 1) 全知
(をもち、助言を与える方)
- 2) 全能
(をもち、
力ある働きをする方)
- 3) 永遠的な存在
(をもち、全てを満たす方)

4) 支配者（平和を齎す方）：

- ①彼が平和的
- ②命を捨てて和解の道を開く
- ③平安を与える

4. 神の愛を見る： 「みどりご」はプレゼント

- 1) 私たちすべてに宛てて
- 2) 価値あるプレゼント
- 3) 私たちのすべての必要の
満たしの約束

おわりに

「みどりご」をとおして、
神の恵みと助けの豊かさを見、
信じ、捉えよう